

異世界からのメロディー

シナリオハンドアウト



PC 1	キミは、この同じ時を刻み続ける世界で、変わらない毎日を過ごしていた。きっと明日も同じ、学校へ行って、家族と会話のない食事をして、眠りにつく。そんなことを考えながら、バイトのヘルプ要請以外ではかかってこない携帯電話を眺めていると、非通知のコールがあった。それが、異世界からの呼び声だとは、思いもよらなかった。			
	シナリオパス:	天真こすもへの親近感	推奨コロナ:	聖戦士
	クイックスタート:	界渡りの戦士	推奨ミーム:	フォーリナー

PC 2	キミは、泣く子も黙る五龍将の一人、であった、そう、つい先日までは。何も知らないスカベンジャーや、キミの出生を蔑んでいる将兵たちからは、將軍職を解かれたことをあざ笑われたものだ。だが、それでキミの冥龍皇イルルヤンカシュに対する忠誠が揺らくものではない。そしてその冥龍皇から下された命は、キミの矜持を十分に満足するものだった。			
	シナリオパス:	タース・トスタへの借り	推奨コロナ:	指定なし
	クイックスタート:	白き鳳凰	推奨ミーム:	アムルタート

PC 3	キミが、信長公と同意の上で富嶽艦隊を離れ、オリジン各地を見回るようになってからどれほどの時が経っただろう。何気なく立ち寄った街で、最初は一宿一飯の恩を返せばすぐに立ち去るつもりだった。だが、街の人たち、そしてなにより、彼女と共に戦ううち、この地には、いい知れない愛着を感じ始めるようになっていた。そして最終決戦の代償として動けなくなった彼女を目の前にして、その想いに応えるまで、離れられない事を確信していた。			
	シナリオパス:	天真こすもへの義務感	推奨コロナ:	指定なし
	クイックスタート:	宇宙の荒武者	推奨ミーム:	指定なし

PC 4	キミは、30億年後に、この世界が破滅の危機に陥った時に最後の光を点す希望だ。だが、昨日まではそんなことは露知らず、一般人として過ごしていた。そして、その封印されていた事実に気づいたのはダスクフレアの出現のためだった。このままでは、30億年経つ前に、世界が滅びてしまうだろう。今のキミにその約束された力を振るうことは出来ないが、幸い、手足となって動く存在も出現しているようだ。			
	シナリオパス:	オリジンへの約束	推奨コロナ:	指定なし
	クイックスタート:	放浪の魔王	推奨ミーム:	指定なし

セッショントレーラー:

荒れた中にも肥沃な土が点在し、風光明媚な地形を作り出す地、サンドラス。

アムルタート領とファイフ王国の境に存在するその街では、熾烈な戦いが繰り広げられていた。

その戦いを裂くように突如現れたダスクフレアに対し、撤退を選んだアムルタート軍を尻目に決死の戦いを制した勇者は、石像と化し、沈黙した。

その壮絶な相打ちにより、平和は取り戻されるかに見えた。

だが、戦いが終わらない事に気づいた消え行く勇者は、最後の希望を、見ず知らずの新たな勇者に託し、コールする。

異界戦記カオスフレア『異世界からのメロディー』

人よ、未来を侵略せよ！